E36: 「新しい宇宙線空気シャワー シミュレーションコード の開発」要旨

　宇宙線空気シャワー解析のために、現在主流の CORSIKAと独立した空気シャワーシミュレーションコードの開発を目指す。28年度は昨年度に引き続き既存のCOSMOSコードの改良を進めた。これまでインテルコンパイラで使用していたCOSMOSを GFortranで利用可能にし、10月に公開した。この他、様々なアプローチによるCOSMOSの改良、将来の新コード開発に向けた議論と準備を進めている。